



天空のバレット

北信濃
峰の原高原

生まれたての風が運ぶ四季のキャンバス

空からの贈り物、静寂の白は始まりの予感



やわらかな光と陰、やさしさの息吹



まぶしい青、広がる緑に点描の彩り



壮大なるパッチワーク、感動のフィナーレ



今も高原には、さわやかな風が吹きぬけています。十返舎一九を包んだ風も、きつと、こんな風だったのでしょうか。春には春の、夏には夏の、そして秋に、冬に、四季折々、表情を変えた風が、香りと彩を運んでくれます。穏やかに、緩やかに、時に激しく、厳しく、そして優しく…

自然と向き合うには、覚悟が必要かもしれません。それでも先人達はその時代時代に常に自然と対峙してきたことに思いをめぐらせ、そして、彼らの知恵に敬意を払えば、きつと、これからも高原のキャンバスで風を感じていられるのではないのでしょうか。

活様式が変わり、失われようとしていた草原が、スキー場というリゾート開発で、皮肉にも維持されました。人間は昔から自然の変化と闘い続けてきたようにも思えます。ゆっくりとではあるけれど確実に変化していく自然の姿は、私たち人間にはなかなか実感しにくいものです。ただ、森林の伐採、下草刈り、野焼きなど、人の生活が自然と密に結びついていた頃は、この様な行為を当たり前のように行い、人が利用しやすいようにと自然の変化を止めていました。かつて草原を彩ったリンドウやキキョウ、オミナエシ・・・こうした植物も、もしここに人の手が入らなかつたとしたら、草原は森へと移り変わり、姿を消していたことでしょう。

根子岳の緩やかな裾野に広がるこの峰の原高原は、このような歴史を辿り、今に至っています。人々の生

牛や馬が農業の重要な労働力であった時代、仁礼の人たちは、峰の原まで飼料確保の為、この道を利用しました。飼料を得やすいように春には火入れを行い、その結果、灌木などが生育しづらい環境を保っていたようです。人の手が入る事で維持された草原は、夏ともなると盆花が咲き乱れ、高原をみごとに彩っていました。今ではすっかり姿を消してしまったアツモリソウも、至る所で見られたそうです。

時をさかのぼること、今から二百年ほど前、一人の旅人がこの地を訪れています。

・・・十返舎一九・・・

まさしく東海道上藤栗毛の作者、その人です。彼が1818年、善光寺詣の帰路、上州草津へ向かう折辿った道が、ここ峰の原、菅平越えの険しい山道…大笹街道です。江戸時代、善光寺平から上州を経て江戸へつながる最短路で、物資輸送のみならず、善光寺詣や草津温泉湯治などの目的で旅人が往来する街道でした。千曲川右岸の福島宿を起点に仁礼宿から宇原川沿いの険しい道をさかのぼり、標高1500mの峰の原、菅平高原を南北に土手道で横切り、鳥居峠を越えて大笹宿（群馬県嬬恋村）へとつながります。

ここで日常を送る人たちがいます・・・

さりげなくエキスパ

ートの暮らす村

峰の原高原

ペンション・ヴィレージ



近代日本版シルクロードの起点と呼ばれた須坂は、製糸業として反映を極めた大正期に多くの生糸商人が往来した町でした。そして、当時、商人たちへのおもてなし料理として振舞われたものが須坂味噌で味付けされた「すき焼き」でした。

現在、須坂の町では味噌料理を提供するお店が点在し、「信州須坂味噌すき丼」はその代表的メニューのひとつでもあります。おもてなしの心はこうした伝統料理を育み、その精神は時代を超えて現代に脈々と受けつがれています。

—自然の恵みと先人達の知恵の融合—
伝統食と新たな食文化—



水
澄む処
人が住む

ここにある生きた流れは旨さの証



農の野菜や自然の恵みは身を芯から元気にし、何よりも食の味を支えられる力を持っています。水豊かな須坂の地で育った素材の主張に耳を傾け、常連様にも納得していただける料理がテーブルに並ぶ・・・。

—「おいしい」の一言が—
私たちの「嬉しいになる」—

峰の原のペンション村に、常連のお客様が多くいらっしゃる理由は、こんな所にもあります。そして、やはりここに息づく精神も「おもてなしの心」ではないでしょうか。

滞在こゝ、体験

新旧の文化が出会う空間

MUSEUM OF SUZAKA

H2207m

根子岳

四阿山

藤岡JCT

至 東京

上信越自動車道

上田 菅平IC

R144

R406

菅平高原
菅平湿原
筑波大学実験センター

H1500m



天空のペンションヴィレッジ

高原ミュージアム

ネイチャートレッキング

(高山植物・きのこ・昆虫・野鳥・星空)

水源の森を訪ねる・溪流・釣り

自然撮影会&デジカ講習・クラフト教室

マウンテンバイク・ゴルフ・高地ランニング・テニス

パラグライダー・スキー&スノーボード

スノートレッキング

H550m



原風景の残る須高地区

農村ミュージアム

農業体験

林業体験

昆虫採集

大笹街道 史跡めぐり

R406

更埴JCT

H380m



近代シルクロードの基点 須坂市街地

蔵の町ミュージアム

機織り

信州そば道場

飼育体験

蔵の町散策

須坂 長野東IC

長野自動車道

千曲川
やな漁
がさがさ体験
カヌー

至 新潟(上越)

H340m

<アクセス>

○お車で 東京方面より

練馬IC→関越自動車道→藤岡JCT→上信越自動車道
上田・菅平IC→R144・R406→菅平高原→峰の原高原

名古屋・関西方面より

中央自動車道→岡谷JCT→長野自動車道→更埴JCT
→上信越自動車道須坂長野東IC→県道58号
→仁礼→R406→峰の原高原

○電車で 東京方面より

JR長野新幹線上田駅より菅平高原行きバス

名古屋・関西方面より

JR長野駅→長野電鉄にて須坂駅→タクシー

<公共機関>

県立須坂病院	須坂市立町1332	TEL026-245-1650
須坂消防署	須坂市屋部1306	TEL026-245-0119
須坂警察署	須坂市須坂1725-1	TEL026-246-0110
菅平診療所	上田市菅平高原国際リゾートセンター内	TEL0268-61-7211

<お問合せ先>

峰の原高原体験学習旅行協議会

事務局 山下大輔

〒386-2211 長野県須坂市峰の原721

TEL0268-74-2728